



各 位

平成 29 年 2 月 2 日

会社名 株式会社アルメディア
代表者 代表取締役社長 高橋 靖
(コード番号 7859 東証第二部)
問合せ先 取締役 兼 執行役員
(企画・総務・経理担当)
井野 博之
電話番号 042-397-1780 (代表)

特別利益及び特別損失の計上、並びに業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 11 月 2 日付「本社移転及び事業拠点の集約並びに固定資産の譲渡に関するお知らせ」にて公表しました事業拠点の集約及び固定資産の譲渡に伴い、平成 29 年 3 月期第 4 四半期連結会計期間（平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）におきまして、特別利益及び特別損失を計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。

さらに、最近の業績動向等を踏まえ、平成 28 年 5 月 13 日に公表しました平成 29 年 3 月期（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）の連結業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,500	180	170	130	14.08
今回修正予想 (B)	3,200	30	53	86	9.32
増減額 (B - A)	△300	△150	△117	△44	△4.76
増 減 率	△8.6	△83.3	△68.8	△33.8	△33.8
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期)	3,918	177	154	121	13.78

2. 特別利益及び特別損失の計上について

(1) 特別利益の内容

本社ビル及び羽村事業所等の固定資産の譲渡により、固定資産売却益 233 百万円を特別利益に計上する予定であります。

(2) 特別損失の内容

本社ビル及び羽村事業所等の固定資産売却損及び固定資産除却損 149 百万円、事業拠点集約に伴う移転費用及び諸経費等 13 百万円の合計 163 百万円を特別損失に計上する予定であります。

3. 修正の理由

世界経済の先行きに警戒感が強まり、設備投資に慎重姿勢となったことから、インダストリアルソリューション事業及び国内の断熱材事業において、既存案件規模の縮小や凍結が第 4 四半期連結会計期間も継続して発生する見込みであり、売上は前回発表予想を下回る見込みであります。

営業利益につきましては、製品構成の変化及び販売競争の激化による販売価格の下落によって利益が減少し、検査機ビジネスの拡販に伴う活動費及び開発費の増加、新本社の整備費用 31 百万円の計上によって販売費及び一般管理費が増加するため、前回発表予想を下回る見込みであります。

経常利益につきましては、為替レートが円安に転じたことにより為替差益の増加を見込んでおりますが、上述の営業利益の減少により、前回発表予想を下回る見込みであります。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、経常利益の減少及び上記の特別利益及び特別損失の計上により、前回発表予想を下回る見込みであります。

なお、配当予想につきましては、前回発表数値から変更はありません。

(注) 本資料に掲載されております予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、既知・未知のリスクや不確定な要素を含んでおります。実際の業績は業況の変化等により記載の予想数値と異なる場合があります。

以 上